

## 特別支援学校の給食指導における地域格差是正を目的としたWebページの作成

Creating a Web-page to reduce regional disparities of eating guidance in school lunch at special needs schools

○猪俣英理, 遠藤眞美, 地主知世, 野本たかと  
 日本大学松戸歯学部障害者歯科学講座

○INOMATA ERI, ENDOH MAMI, JINUSHI TOMOYO, NOMOTO TAKATO

### 【はじめに】

学校給食に対する教育職と医療職による医教連携は重要とされている。我々は2016年度に全国の特別支援学校を対象に医教連携の実態を調査<sup>1)</sup>したところ、摂食機能や給食指導に関する情報不足などによって教職員が不安を抱えている現状を把握できた。そこで、教職員への情報発信ツールとしてWebページを作成したので報告する。

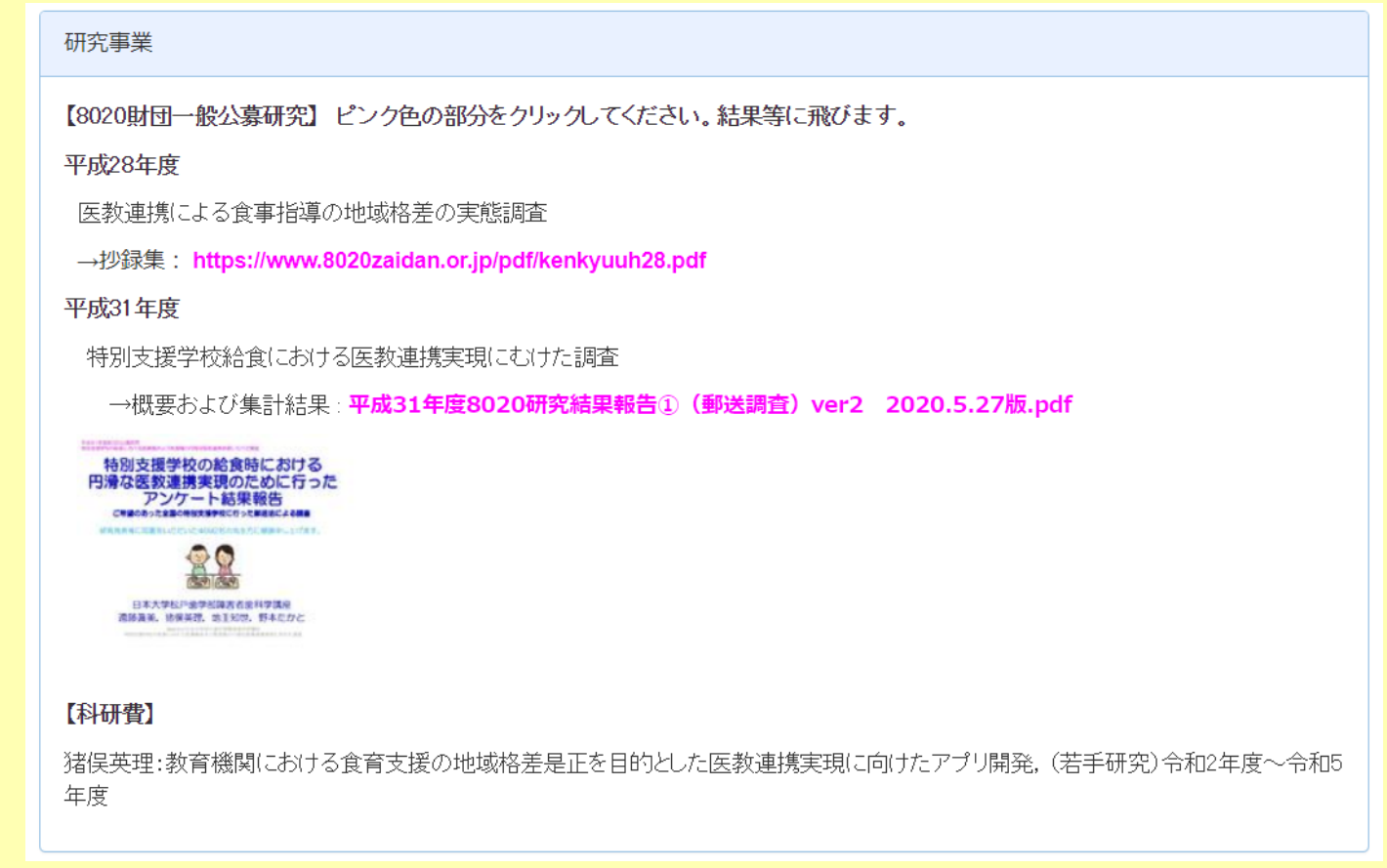
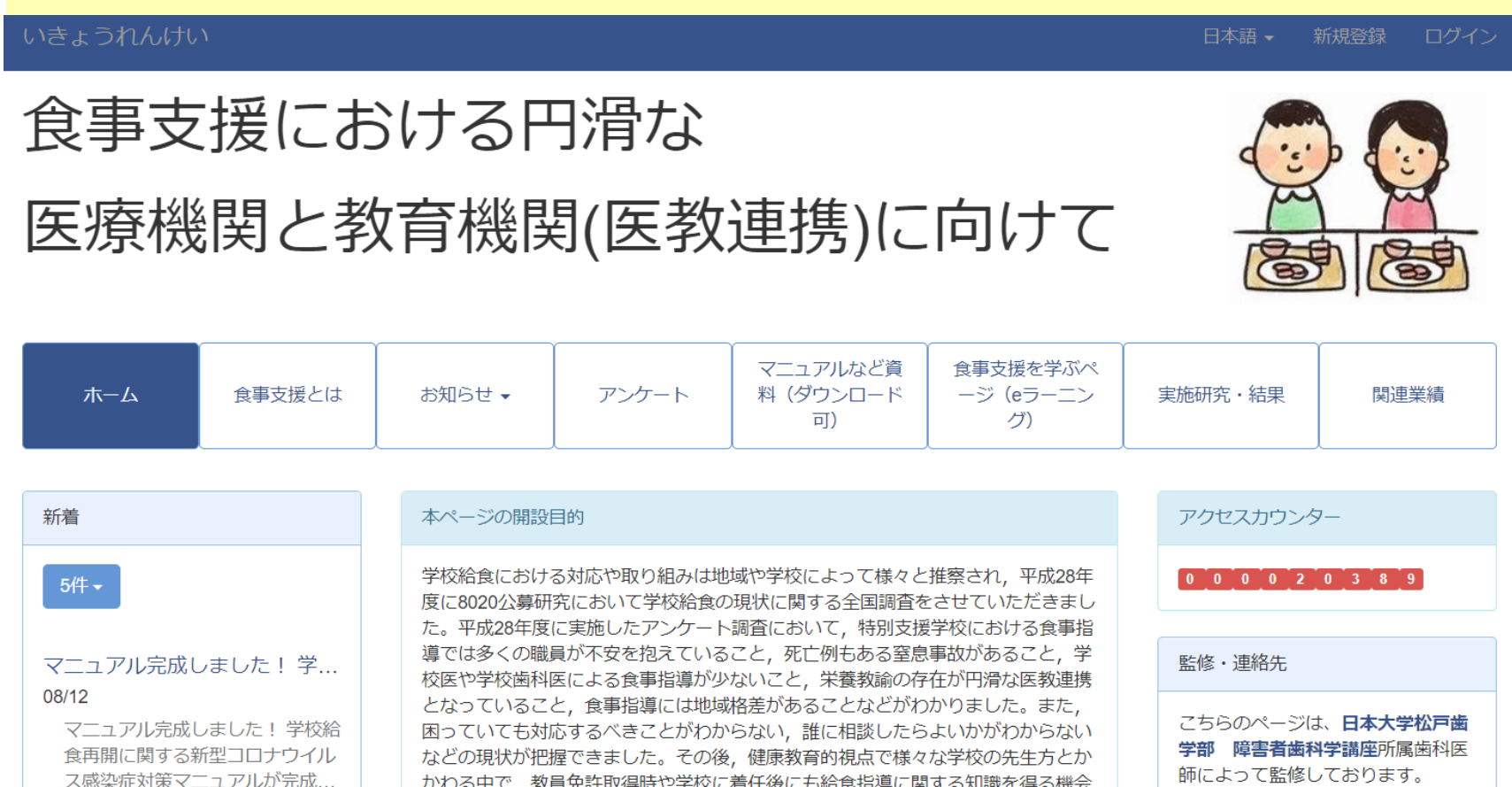
### 【経過と現状】

Webページは国立情報学研究所のNet Commonsを採用した。2019年12月から作成を開始し、2020年2月に完成した (<http://spc.ce.cst.nihon-u.ac.jp>)。

〈ホームページ〉

〈マニュアルなど資料のページ〉

〈実施研究・結果のページ〉



その後、新型コロナウイルス感染症の影響により全国の学校が休校から再開となることを受け、学校給食再開に向けた無記名の簡単なWebアンケートを設置した(2020年5月26日)。調査項目は、学校再開日や給食再開日に関して、給食再開に関しての困り事とした。

〈アンケートのページ〉

〈作成したアンケート (一部を抜粋) 〉



アンケート調査結果から、学校給食再開における新型コロナウイルス感染症対策マニュアルを作成した(2020年5月30日~8月8日)。マニュアルは、それぞれ困り事に対して対応できるように作成した。

〈マニュアルの項目〉

- A. 手洗い、消毒等に関して
- B. 食事の時間に関して
- C. 服装に関して
- D. 食環境に関して
- E. 配膳や再調理に関して
- F. 介助や訓練に関して
- G. 食後の歯みがきに関して

〈作成したマニュアル (一部を抜粋) 〉



Webページアクセス数 (9月30日現在) : 23227件  
 3月23日に設置

### 【まとめ】

作成したWebページは、教職員がWeb上の情報を手軽に閲覧・保存できるだけでなく、医療者にとっても教育現場での教職員の不安などを知りえる機会となり、情報交換を通じた相互コミュニケーションツールとして有用であった。Webページはインターネットさえあれば、地域などを選ばずに閲覧できることから給食指導の地域格差の是正に寄与できる可能性が示唆された。

今後は、動画を用いたeラーニングなどもできるように改良を行っていく予定である。

### 謝辞

Webページの作成にご協力頂いた日本大学理工学部応用情報工学科 助教 五味悠一郎先生に感謝申し上げます。

### 【参考文献】

1) 遠藤眞美, 猪俣英理, 他; 歯科医療と教育機関の連携 (医教連携) による食事指導の地域格差の実態調査, 2016年度 8020公募研究事業 研究報告書. 169 - 176, 2017.

第37回日本障害者歯科学会総会および学術大会  
 COI開示  
 筆頭発表者氏名: 猪俣英理  
 演題発表に関連し、開示すべきCOI関係にある企業などはありません。